

令和8年東伊豆町議会第3回定例会

一般質問 5名 12問

○令和8年9月9日（水）午前9時30分開会

1 楠山 節雄 議員

- (1) 学校統合について
- (2) 河津町との水道管連結について
- (3) 白田川河川敷にある立木について

2 笠井 政明 議員

- (1) 行政DXにおける業務改革とペーパーレス化について

3 山田 豪彦 議員

- (1) 役場庁舎駐車場について
- (2) 港の朝市会場の整備について
- (3) 公園や校庭の遊具について

4 西塚 孝男 議員

- (1) 子育て支援について
- (2) 消防団について

5 山田 直志 議員

- (1) 財政運営について
- (2) 地域コミュニティの充実について
- (3) 森林整備計画について

令和8年第3回定例会 一般質問通告

受付順1	楠山 節雄 議員
質問事項	質問要旨
1 学校統合について	先に行われた議会全員協議会では既存の建物を活用した下田市役所の説明資料が添付されたことで学校統合については既存建物を活用することを前提に進むのかと思ったが当局からの説明では、新築か既存建物活用か現時点では決まっていないとの説明を受けた。そこで以下について伺う。 (1) 既存建物を活用した下田市役所の視察を受けての専門家2名を増員としたと判断したのか。 (2) 多くの専門家がいる中なぜこの2名を選任したのか。 (3) 令和11年に中学校を先行統合し、14年最終統合を目指すとの方針が示されているが、新築か既存建物活用かを最終判断するのはいつか。また建設にかかる補助事業を活用する場合の問題点等はあるのか。
2 河津町との水道管連結について	当町と河津町では上水道が有事の際に相互協力の観点から上水道が直結している。現在は通水を遮断している状況である。能登半島や熊本での災害ではインフラの一つである水道管の被害が甚大で、熊本では現在も断水が続いている。このような状況を受け以下について伺う。 (1) 連結管は現在どのような状況にあるのか。 (2) 災害時には通水が可能か。 (3) 災害時には誰の判断でどのような手順で通水するのか。 (4) 両町による合同訓練を実施し検証すべきと考えるが。
3 白田川河川敷にある立木について	東伊豆町には県管理の2級河川の白田川が町の中央部に流れている。現在川の中央に堆積した土砂には大きな立木が生えている。大雨の時など土砂や流木が阻害して水位上昇を招き堤防を越える可能性があり、被害が発生するのではと懸念する声がある。 県管理の河川ではあるが住民の生命財産を守るため以下について伺う。 (1) 町は現状を把握しているか。 (2) 町は県に対し行動すべきと考えるが。
答弁を求める者 町長・教育長 掲示板使用有り	

令和8年第3回定例会 一般質問通告

受付順 2	笠井 政明 議員
質問事項	質問要旨
1 行政DXにおける業務改革とペーパーレス化について	限られた職員で行政サービスを維持するためには、従来の業務を見直し、デジタル技術を活用した行政DXを進めることが重要である。 本町では紙資料が多く使用されており、経費だけでなく、資料作成や配布、保管等に職員の時間を要している。 そこで、ペーパーレス化、電子決裁・電子申請、生成AI等の活用による経費削減と業務効率化について伺う。 (1) 紙の使用量、印刷・コピー枚数、印刷・複合機等の関連経費について、現状をどの程度把握しているか。 (2) 紙を使用している業務を全庁的に洗い出し、電子化・簡素化・廃止等の観点から業務を見直す考えはあるか。 (3) 庁内会議資料、庁内通知、決裁等について、電子データを原則とする運用への転換や、電子決裁・電子申請の利用拡大を進める考えはあるか。 (4) 生成AI、RPA等を活用し、文書作成、議事録作成、データ入力・転記等の定型業務を削減するとともに、職員の業務時間削減効果を把握する考えはあるか。 (5) 紙の使用量、印刷関連経費、電子決裁率等について数値目標を設定し、行政DXを全庁的な業務改革として推進する考えはあるか。
答弁を求める者 町長	

令和8年第3回定例会 一般質問通告

受付順3	山田 豪彦 議員
質問事項	質問要旨
1 役場庁舎駐車 場について	役場庁舎に乗用車で来庁する方は、駐車場を利用するが、駐車スペースの狭さや進入方向で困っている方を見かけることがある。 来庁される方が気持ちよく用事を済ませる事ができるように環境を整備してはと思い、以下の点について伺う。 (1) 入口と出口の看板を取り付け、一方通行にしては如何か。 (2) 正面玄関横の駐車場は、駐車スペースが狭い事から、軽自動車専用にしては如何か。
2 港の朝市会場 の整備について	昨年の6月議会で朝市会場内のトイレの臭いや照明の件について質問をした。その後すぐに町長自ら開催中の会場を見に来てくれたと出店者から喜びの声を聞いた。 約1年が経過したが現在どのような状況であるか以下の点について伺う。 (1) 整備はどのような状況か。 (2) 今後どのようなことを予定しているか。
3 公園や校庭の 遊具について	近年は夏日だけではなく猛暑日や酷暑日まである夏になった。日中は屋外に出ないでくださいなどの天気予報を見かけるが、炎天下での遊具は表面温度が50～70度に達することがあり、数秒触れただけで火傷を負う危険性がある。 炎天下は別として、子供たちが安心して使える遊具を整備して元気に遊ぶことができる場所を提供してあげたいと思い、以下の点について伺う。 (1) 町内に高温にならない遊具を設置する考えは。 (2) 校庭の遊具に対策はしているか。
答弁を求める者 町長・教育長	

令和8年第3回定例会 一般質問通告

受付順4	西塚 孝男 議員
質問事項	質問要旨
1 子育て支援について	東伊豆町は子育て支援を重要な施策として掲げている。 その一方で保育料について3歳から5歳児が無償化されている中で、0歳から2歳児までについては原則として保育料の負担がある。そこで、町の基本姿勢を伺う。 (1) 0歳から2歳児の保育料負担を子育て世帯の経済的負担として、どのように認識しているか。 (2) なぜ0歳から2歳児を無料にしないのか。
2 消防団について	消防団の稲取地区第6分団と第7分団が解散したので、以下の点について伺う。 (1) 新たな進展はあったか。 (2) 災害対応の空白を町はどのような体制で埋めるのか。 (3) 町として、現在の体制で町民の生命・財産を守る消防体制が十分であると考えているのか。
答弁を求める者 町長	

令和8年第3回定例会 一般質問通告

受付順5	山田 直志 議員
質問事項	質問要旨
1 財政運営について	令和6年度決算では、町の財政力指数が0.54になっている。過疎指定市町村目前ではないかと考える。 そこで、町の対応について以下の通り伺う。 (1) 過疎指定となる見通しはいつごろか。 (2) 過疎指定を受けることによる主な財政的なメリット、デメリットはどのようなことか。
2 地域コミュニティの充実について	災害時体制と共生社会の充実に向けて、次のような取り組みが必要だと考えるが、町の対応について以下の通り伺う。 (1) 災害時に協力する団体・関係する団体を網羅した協議会（例 富士市災害ボランティア連絡会）の設立をしてはどうか。 (2) 町内に住む外国人の方々の参加と交流などを進める（仮称）国際友好協会などを設立してはどうか。
3 森林整備計画について	森林整備計画を作成したとのことだが、以下の通り伺う。 (1) どのようなメンバーで森林整備計画を作成したのか。 (2) 計画に基づいて、今年度はどのような事業を行うのか。 (3) 町民の所有する森林も委託で維持管理することが出来ないのか。
答弁を求める者 町長 配布資料有り 掲示板使用有り	